社会福祉充実残額算定シート 1. 「活用可能な財産の算定」 項目 金額 手入力(必須入力)するセルです(※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。) 資産(a) 負債(b) 基本金(c) 560,079,159 計算式が設定されており、入力することはできません。 国庫補助金等特別積立金(d) 手入力するセルです。 (不明の場合は、記載要領に従って入力してください) 384,200,170 合計 (a-b-c-d) 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。 2.「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」 プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。 (1) 財産目録における貸借対照表価額 合計 (a) (2) 対応負債 金額 1年以内返済予定設備資金借入金 1年以内返済予定リース債務 設備資金借入金 リース債務 合計 (b) (3) 合計 項目 金額 財産目録合計(a) 対応負債合計(b) 対応基本金(c) 合計 (a-b-c-d) 247,885,460 3.「再取得に必要な財産」 (1) 将来の建替費用 (2) 大規模修繕に必要な費用 ※大規模修繕額が不明な場合 一般的大規模修繕 費用比率 合計額 (①、②のいずれか) 貸借対照表価額 (b)

						建設単価寺上昇率				目己資金比率						
財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位 を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	頁 減価償却累計額	①建設工事費 デフレーター	② 1 ㎡当たり単価上昇率			@ @ @ u =#40.4v	③一般的自己	④建設時自己資金比率		@ @ @u =#to+b	合計額	
							一般的 1 ㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)	a/ (b/c)	①、②のいずれか 高い方の率	資金比率	建設時自己資金 (d)	d/b	③、④のいずれか 高い方の率	DBIBA
雲仙市国見町土黒甲1063番地 1,018.59㎡	1985				97,033,409	1.375	250,000	143,785,195	-	-	1.375	22%	-	-	22.0%	29,352,606
雲仙市国見町土黒甲1063番地	1985				50,584,797	1.375	250,000	50,584,805	-	-	1.375	22%	-	-	22.0%	15,301,901
雲仙市国見町土黒甲1063番地139.38㎡	2000				14,672,740	1.186	250,000	31,352,044		-	1.186	22%	•	-	22.0%	3,828,411
雲仙市国見町土黒甲1063番地	2000				15,775,407	1.186	250,000	15,775,416		-	1.186	22%		-	22.0%	4,116,119
雲仙市瑞穂町西郷辛621番地6 34㎡	1996				2,780,999	1.164	250,000	2,781,000	-	-	1.164	22%	-	-	22.0%	712,158
雲仙市千々石町戊756番地1 1F 128㎡ 2F 54㎡	2003				8,704,328	1.212	250,000	20,281,550	-	-	1.212	22%		-	22.0%	2,320,922
雲仙市千々石町戊756番地1	2003				7,924,628	1.212	250,000	8,295,000		-	1.212	22%			22.0%	2,113,022
雲仙市国見町土黒甲1063番地	2002				16,595,944	1.219	250,000	17,170,047	-	-	1.219	22%	-	-	22.0%	4,450,700
雲仙市吾妻町大木場名63番地	1997				12,999	1.155	250,000	13,000	-	-	1.155	22%	-	-	22.0%	3,303

告託 ※ 割合は小数点第4位四捨五入。

合計

(3)設備・車輌等の更新に必要な費用	
合計	80,742,235

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	63,461,877
大規模修繕に必要な費用	13,592,770
設備・車輌等の更新に必要な費用	80,742,235
合計	157,796,882

4.「必要な運転資金」

項目	金額		月数	合計額
年間事業活動支出	180,831,839	12	3	45,207,959
·				

5.「計算の特例」

項目	金額		月数	合計額
年間事業活動支出	-	12	12	

6.「社会福祉充実残額」

項目	金額		計算の特例適用
活用可能な財産	384,200,170	控除対象財産計	
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	247,885,460		※「5. 計算の特例」の適用有無を
再取得に必要な財産	157,796,882		例」の週用有無を 変更する場合、以
必要な運転資金	45,207,959	450,690,501	下のセルから選択す
計算の特例			ること。
合計	-66,690,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」」

項目	金額
社会福祉充実残額	-66,690,000
社会福祉充実計画用財産	0
合計	-66,690,000

1/1